

【注】「電子（を）吸引（性・力）」→「電子（を）求引（性・力）」は、どちらの表記も存在しますが後者がより適切と判断して修正しました。数が多いので正誤表には入れていません。

ページ	問題番号など	訂正行	訂正前（誤）	訂正後（正）	訂正日
本冊	30	51（1）	---	〈問題文を変更〉 気体の状態方程式 $PV = wM \times RT$ から、気体の密度 d （ g/L ）を求める式を導け。ただし、 P 、 V 、 w 、 M はそれぞれ気体の圧力、体積、質量、分子量を表し、 T は絶対温度、 R は気体定数とする。	2024/4/5
本冊	59	109	グラフ	〈横軸の単位〉 10^{-3}	2025/6/17
本冊	66	123問題文	1行目、3行目	少量の、 $\sqrt{3}=1.73$ とする。	2025/4/14
本冊	66	123（1）	2行目	40mLを要した。	2025/4/14
本冊	66	123（3）	3行目	平衡定数は2.0	2025/4/14
本冊	132	235	選択肢2行目	硫酸鉄（II）	2025/4/14
本冊	139	243	問題タイトル	ランベント・ペールの法則	2025/2/10
本冊	195	195（3）	---	図1、図2の	2025/7/7
本冊	205	355	表 システインの側鎖	$H-S-(CH_2)_2-S-$	2024/12/24
本冊	205	355①	2行目	メチオニン	2024/12/24
本冊	216	372（3）	2行目	〈文末に追加〉 気体定数 $R = 8.3 \times 10^{-3} Pa \cdot L / (K \cdot mol)$ ）とする。	2025/6/30
別冊解答	4	4 解説（3）	12行目	〈Fの周囲の「・」の数〉 〈1個削除して7個に〉	2025/4/9
別冊解答	74	109 解説	3行目	A点とB点の値で A点とB点の値（グラフの横軸は 10^{-3} 倍した値なので、 10^{-3} したものと値を用いる）で	2025/6/17
別冊解答	83	123 解答・解説	---	〈問題変更により全文差し替え〉 〈図版リスト：2に差し替え〉	2025/4/14
別冊解答	106	157 解説ア	7行目	$=1.21$	2024/10/30
別冊解答	113	164 解説（2）	1行目	$Na_2S + O_2 \rightarrow Na_2O + S$	2024/10/30
別冊解答	170	235 解答、解説	解答H、最終行	$FeSO_4$	2025/4/14
別冊解答	171	238 解答⑥	---	$KFe[Fe(CN)_6]$	2024/10/28
別冊解答	171	238 解説（c）	2～3行目	〈反応式を変更する〉 $4Fe + 3K_4[Fe(CN)_6] \rightarrow Fe_4[Fe(CN)_6] + 12K^+ + 12CN^-$ （濃青）	2024/10/28
別冊解答	183	249 参考 環式化合物の～	一番目の反応式	〈左辺の三員環〉 OH_2	2024/9/18
別冊解答	211	276 解説	右段24行目	$=135 \therefore n=1$	2024/7/10
別冊解答	250	318 参考〈後者〉	後ろから8行目	一旦	2024/12/24
別冊解答	305	372 解答（3）	---	98.5 L	2025/6/30
別冊解答	306	372 解説（3）	5行目	〈差し替え〉 〈図版リスト：3に差し替え〉	2025/6/30
別冊解答	307	372 解説（6）	反応式	CH_3	2025/7/10

</>で囲まれた部分は以下のような文字です

下線 <u>□</u>

イタリック <i>□</i>

太字 □

上付き [□]

下付き _□